

全ての「会長のひとりごと」がWEBで読める！
『くぼかわよしみち.com』毎月20日更新!!

くぼかわよしみち.com

検索



アサヒグローバル株式会社 取締役会長
ゴールドトラスト株式会社 取締役会長
ゴールドエイジ株式会社 取締役会長

文／久保川 議道

text:Yoshimichi Kubokawa

高齢化よりもっと大きな問題とは。

ホームページ

asahiglobal.co.jp
↳ super-chintai.com
goldtrust.co.jp
↳ lotona-souzoku.com
goldage.co.jp
↳ kubokawayoshimichi.com

agg-hd.co.jp

それは日本の『人口減少』。特に日本の危機の第1ブレイズは『生産人口激減』です。その次の第2ブレイズで、子供達が居なくなる『少子化』『子供無し化』。そして第3ブレイズは今から82年先の2100年に日本の人口『5,000万人』『日本国崩壊』となり最終局面を迎えることになります。

5,000万人人口とは、明治維新の1868年で『3,300万人人口』。終戦の1945年で『7,200万人人口』です。それから、ちょうど大日本帝国憲法発布の1889年に日本の人口は逆戻りですね。私を可愛がってくれた私の祖母が生まれた頃ですから、実感としてつい最近の事です。ですからあと82年先の2100年も、私の孫が高齢者になる頃ですから、そんな先の事は私達に関係ないね、とは言えないのです。

生産人口の15〜64歳はあと40年かけて約半数に激減します。働く人達が半分になると、高齢者の介護もできなくなりますね。それどころか会社も政治も日本の資本主義も、すべて根底から崩れ去るはず。世界第3位の経済大国も間違いない、世界の最貧国の仲間入り、東南アジアの途上国と同じ扱いになるでしょう。

一言で言うとうと日本政府が無能だったという事です。しかし日本政府が無能だったということは、私達が選んだ政治家ですから

ら私達国民が無能だったということ。これは絶対に間違いではありませんから、私を含めて痛烈に反省して、真剣に後悔して、私達の孫世代に心からお詫びしないと生きている価値はありませんね。私はそう思います。

日本政府の無能(国民の無能)とは、第一に働くお母さんや、これから結婚して子供を産んで育ててくれる女性に国家予算を使わなかったことです。人口を減らさない努力をせずに、公共工事や企業の優遇税制やアメリカ国債の購入(毎年30兆円)や日銀の日本国債購入(毎年80兆円)をやり続けたこと。たとえその中の10兆円でもこれらの女性に使っていたら人口は維持できたのに、残念なことです。

アメリカ等は人口政策がありますから、2050年には今の人口3億2,000万人が4億5,000万人になると発表しています。やはり日本の政治家や官僚はダメですね。私は大嫌いです。しかしそんなことを言っているはいけません。今やれることを少しでも努力すべきですね。

私にできることは①1,440戸の介護をして国の多額の予算をいただいています。非常に非常識な国の配分です。3割(国の施設)の高齢者が7割の介護予算を使い、7割(訪問介護や高住など)の高齢者が3割の介護予算しか使っていないので

す。やはり国民より省庁優先の政策ですね。しかしそんなことも言っていられませんが、介護報酬が異常に少ない『サ高住』の運営に、いっそう努力いたします。

次に②は、私は会社経営をいくつかしていますが、この日本の会社の経営が日本経済や人口問題の足をひっぱっていると考えています。働く女性の男性との給料格差。産休制度の未整備。男性の育休未実施。職場での託児所なし。女性パートの扶養控除枠を無くせば働く女性は2倍に増えるはず。会社としてやるべきことはたくさんありますね。

③そして一番大切なことは会社は男女関係なく『給料を上げる』ことです。1997年頃の日本の平均給与は約470万円。今は420万円です。ずっと下がっている理由は1つ。会社の怠慢です。人件費をコスト削減の対象にして『良い物を安く』すれば会社の売上は上がると考えて20年間努力したのです。ほとと全くバカな話です。給料が上がらなければ子供も産めないし育てられませんね。だから会社は生産性(効率)に努力して努力して給与をどんどん上げていくのが正しい会社の経営なのです。

さて、実行は難しいことばかりではあります。日本が崩壊しない助になるのであれば、やるべきですね。

わくわく

夢

ニュース【高齢者住宅】

2018

8月

No.139

ゴールドエイジ花三千

JR蟹江駅徒歩圏内の好立地に
デイサービスを併設した南欧風のサ高住



ゴールドエイジ花三千

ナビ住所: 愛知県海部郡蟹江町大字今字伊勢苗代48番1